

医療機関にフェイスシールドを寄贈

トヨタ車体は、トヨタグループで推進する「ココロハコブプロジェクト*」の一つとして、医療現場で診断や治療にご尽力されている皆さまを支援するため、社内で生産したフェイスシールドを6月1日に中野胃腸病院へ50個寄贈をいたしました。

フェイスシールドは、5月中旬より生産を開始し、8月末までに合計1000個のフェイスシールドを随時、医療機関に寄贈予定です。



フレームとシールドの取り付け方を説明



フェイスシールド

*「ココロハコブプロジェクト」とは、東日本大震災の被災地を支援するために、全国から「心を運ぶ」という気持ちを込めて、トヨタ自動車、トヨタ販売店及びその従業員が、継続的かつ長期的に実施してきた支援活動の総称です。

今回は、新型コロナウイルス感染症で闘病中の方、日夜奮闘されている医療従事者・政府・自治体関係者の皆様に対して、何か貢献できないかとの思いから、トヨタグループが力を合わせて取り組む支援活動の総称を「ココロハコブプロジェクト」といたしました。

